

5 ライフスタイルに応じた子育て支援等の充実

(1) 地域における子育て支援の推進

親子が気軽に集える場の整備、地域の子育て支援団体のネットワークづくり等により、地域で子育てを支援する取組を進める。

① 子育てサポートセンター事業(継続)(文教課、こども未来課)

幼稚園、保育所の専門性を活かし、地域住民を対象とした子育て相談を実施した。

平成22年度実施結果
幼稚園 126箇所、保育所 52箇所

② 地域子育て支援拠点事業(継続)(こども未来課)

③ 「のびのび育つ」こども応援事業(継続)(こども未来課)

地域の人的・物質的資源を活用し、放課後等に児童が安心して過ごすことの出来る居場所を確保するとともに、地域における児童の健全育成環境の向上を図るため、市町村や社会福祉法人等が実施する放課後児童クラブや児童館等を活用した健全育成活動等に対して助成した。

平成22年度実施結果	平成23年度実施状況
市町村の放課後児童クラブ 242クラブ 小規模放課後児童クラブ 6クラブ(国制度対象外)	継続

④ 子育てに優しい京都府づくり推進事業(継続)(こども未来課)

子育て支援NPO等と連携・協働しながら、育児に対する不安感・負担感を軽減・解消するため、ソフト・ハードの両面から子育てに優しい街づくりを推進した。

平成22年度実施結果	平成23年度実施状況
ネットワーク事業 12団体 施設整備 70箇所	継続

⑤ 発達障害児早期発見・早期療育支援事業(継続)(障害者支援課)

子ども、保護者、保育者が安心して就学を迎えることができるよう、5歳児を対象にしたスクリーニングや事後支援を市町村と連携して保育所、幼稚園等において実施した。

平成22年度実施結果	平成23年度実施状況
24市町村で実施	継続

⑥ 絆・にぎわい商店街推進事業(継続)(貿易・商業課)

地域ぐるみの子育て支援環境づくりや地域コミュニティの活性化を促進するため、商店街の空き店舗等を活用して、親子交流事業、保育サービス等の子育て支援サービスを提供するNPO等に対して助成し、事業が効果的かつ円滑に実施できるようにした。

平成22年度実施結果	平成23年度実施状況
13団体で実施(補助は1団体)	継続

⑦ 親のための応援塾開催事業(継続)(社会教育課)

小学校就学前の子どもを持つ保護者と先輩保護者との交流等を行う「親のための応援塾」の開催により、子育てに関わる親の不安の解消と親同士のネットワークの形成を図った。

平成22年度実施結果	平成23年度実施状況
開催箇所数 237箇所	継続

⑧ 家庭教育支援基盤形成事業(継続)(社会教育課)

家庭の教育力向上のため、親への学習機会の提供や家庭教育支援チーム活動を行う市町村の活動を支援した。

(2) 子育ての経済的負担の軽減

子育ての経済的負担を軽減し、安心して子どもを育てられる環境を整備する。

① 子育て支援医療費助成事業(継続)(医療企画課)

子育て家庭の医療に係る経済的な負担を軽減し、府民ができるだけ安心して子どもを産み育てられるようにするため、市町村が実施する子育て支援医療助成事業に対して助成した。

平成22年度実施結果	平成23年度実施状況
小学校卒業までの入院と就学前までの通院医療費を助成する市町村事業を支援 1医療機関月額200円 (3歳以上の通院は月額3,000円)が負担上限 対象年齢 小学校卒業まで 助成額 1,327,514千円	継続

② 子育て支援等福祉医療制度の充実検討(継続)(医療企画課)

平成22年度実施結果	平成23年度実施状況
子育て支援医療費助成事業の拡充などについて、実施主体である市町村とともに検討を実施した。	福祉医療検討会を設置し、福祉医療制度の見直し、内容及び時期について具体的な検討を行い、子育て支援医療制度の拡充等の方向性が示された「福祉医療制度の見直しに関する第一次提言」を取りまとめた。

③ 特定公共賃貸府営住宅における子育て・障害者支援事業(継続)(住宅課)

子育て家庭や障害者のいる家庭の家賃負担の軽減を図るため、中堅所得階層に対するファミリー向け住宅である特定公共賃貸府営住宅を公営住宅家賃を限度として提供することにより、子育て・障害者支援の充実を図った。

平成22年度実施結果	平成23年度実施状況
新規適用 2世帯 年度末時点適用 11世帯	継続

④ **きょうと子育て応援パスポート事業(継続)(こども未来課)**

親子のふれあう機会づくりや子育て世代の経済的な負担の軽減を図り、地域のきずなを強めて安心して子どもを産み育てられるよう、社会全体で子育て家庭を応援する取組として、企業・店舗等と協働し、子育て家庭を対象とした特典・割引等のサービスを行った。

平成22年度実施結果	平成23年度実施状況
協賛店舗数 3,138店舗	継続

(3) **子育て等の相談体制の充実**

子育て等の相談体制の充実や、児童虐待の防止や早期の対応を進める。

① **男女共同参画センター相談事業(継続・再掲)(男女共同参画課)**

② **青少年ひきこもり訪問「チーム絆」事業 (継続・一部新規)(青少年課、障害者支援課)**

社会的ひきこもりに悩む青少年に対し、民間支援団体、支援サポーター、関係行政機関が有機的・継続的に連携・協働する体制を構築しながら、相談支援や居場所づくり、社会体験、職親制度など、ひきこもりの「段階」に応じた各種支援施策を講じた。

平成22年度実施結果	平成23年度実施状況
京都府ひきこもり相談支援センター(精神保健福祉総合センター内)の設置 電話 延べ732件、面接 延べ344件(実68件)、 家族教室 延べ97家族 京都府青少年の社会的ひきこもり支援ネットワーク連絡会議の設置 参加民間支援団体 35団体 ひきこもり支援情報ポータルサイトの設置・運営 インターネット相談窓口の設置、メールマガジンの発行 社会体験活動支援事業の実施 参加者242名 ひきこもり支援職親事業の実施 登録職親110事業所 参加者 延べ 88名 「チーム絆」相談件数 延べ2168件(実349件)	継続

③ **青少年すこやか体験活動サポート事業(組替)(青少年課)**

非行等の問題を抱える青少年に対して、相談機関、受入団体、地域のサポーター等と連携・協力し、自然体験やスポーツ、社会奉仕活動などの体験活動の場(居場所)を活用した立ち直り支援を行った。

平成22年度実施結果	平成23年度実施状況
体験参加者 60名	継続

④ 家庭支援総合センターの運営(継続)(家庭支援課)

様々な家庭問題(児童虐待、非行、知的・身体障害、DV、ひきこもり等)に対応する総合相談機関として、家庭支援総合センターを開設(平成22年4月1日)し、児童虐待やDV、障害、非行、ひきこもりなど、複雑・多様化する家庭問題に迅速・的確に対応するため、家庭支援総合センターを中心に関係機関の連携・協力のもと、家庭問題に対する総合的・専門的な相談支援を実施した。

⑤ 南部及び北部家庭支援センターの整備(継続)(家庭支援課)

宇治児童相談所及び福知山児童相談所に配偶者暴力相談支援センターの機能を付与し、それぞれ「南部家庭支援センター」、「北部家庭支援センター」として相談体制を拡充した。(平成22年5月26日)

⑥ 小児救急医療体制整備事業(継続)(医療課)

小児科担当看護師等による電話相談を実施した。

平成22年度実施結果	平成23年度実施状況
電話相談件数 5,782件	丹後、中丹、南丹、山城北、山城南、京都市及び乙訓医療圏における小児救急医療体制の整備への助成 京都市急病診療所における小児診療の拡大に対する助成

⑦ 心のサポート推進事業(家庭教育カウンセラー巡回相談事業)(継続)(社会教育課)

家庭教育に関する悩みや不安を抱く親に対して適切なアドバイスを行えるよう、臨床心理学等専門的な知識や技能を有する者を「家庭教育カウンセラー」として配置し、家庭教育に関する相談体制の一層の充実強化を図った。

平成22年度実施結果	平成23年度実施状況
相談対応件数 323件	継続

⑧ 発達障害者支援事業(継続)(障害者支援課)

自閉症や学習障害(LD)、注意欠陥多動性障害(ADHD)等の発達障害を有する方に対する適切な支援体制の確立のための発達障害者支援体制整備検討委員会を開催した。

(4) 社会全体で子育てに取り組む意識の向上

子育てに対する府民の理解を深め、社会全体で子育てに取り組む意識の向上を図る。

① 子ども・地域の安心・安全活動支援事業(継続)(安心・安全まちづくり推進課)

子どもの安心・安全の確保を図るため、府内各地域で防犯活動を実施する「子ども・地域安全見守り隊」などのボランティア団体に対して、パトロール等の活動に必要な資機材の交付や、ボランティア保険加入掛金に対する助成を行った。

平成22年度実施結果	平成23年度実施状況
支援団体 190団体	支援団体 185団体(H24.1月末実績)

② **青少年元気な活動支援事業(継続)(青少年課)**

青少年の多様で元気な活動を応援し、青少年が将来に夢や希望を持ち、いきいきと社会参加できる地域づくりを進めた。

平成22年度実施結果	平成23年度実施状況
青少年夢チャレンジ支援事業 9事業について助成	継 続

③ **青少年社会環境浄化推進事業(継続・再掲)(青少年課)**

④ **京都府子育て支援表彰(継続・再掲)(こども未来課)**

⑤ **きょうと婚活支援ネットワークづくり事業(継続)(こども未来課)**

出会いの場づくりなどに取り組む市町村やNPO等のネットワークを構築することにより、地域が連携して婚活の支援ができる体制を整備した。

平成22年度実施結果
ネットワーク会議 1回、 婚活セミナー 2回

⑥ **地域で支える学校教育推進事業(継続)(社会教育課)**

地域ぐるみで学校を支える体制整備として「学校支援地域本部」を設置して地域コーディネーターや学校支援ボランティアを配置し、学習支援・部活動支援・読書活動支援・学校行事の支援など、学校のニーズに応じた教育支援活動を展開した。

平成22年度実施結果	平成23年度実施状況
実施市町数 14市町	継 続

6 男性の課題に対応した男女共同参画の推進

(1) 男性への男女共同参画に関する理解促進

男女共同参画に対する男性の関心を高め、理解の促進を図る広報・啓発を行うとともに、男性の意識や課題に合った講座等を実施する。

- ① KYOのあけぼのフェスティバル(継続・再掲)(男女共同参画課)
- ② KYOのあけぼの大学(地域講座)(継続・再掲)(男女共同参画課)

(2) 男性の育児・介護・地域活動等への参加促進

男性の育児・介護・地域活動等への参加を促進する。また、高齢男性の地域社会への参画を支援する。

- ① ワーク・ライフ・バランス地域推進事業(継続・再掲)(男女共同参画課)
- ② 「京都モデル」ワーク・ライフ・バランス推進企業認証制度(継続・再掲)(男女共同参画課)
- ③ アクションプラン「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)推進プラン」の策定
(新規・再掲)(男女共同参画課)
- ④ 男性職員の育児休業取得促進等(継続・再掲)(給与厚生課、教職員課)